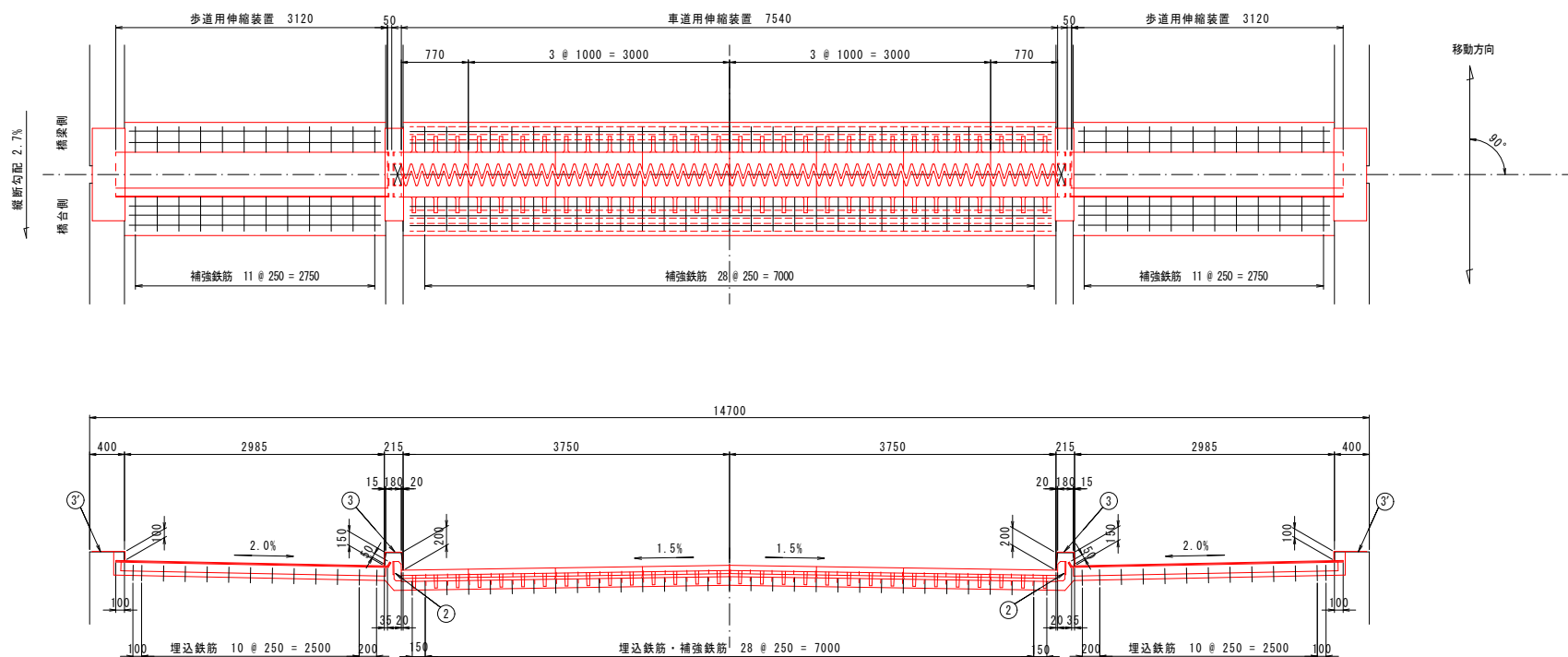


# 伸縮装置構造図(参考図) S=1:40

(A1・A2橋台)

## 金物設置図



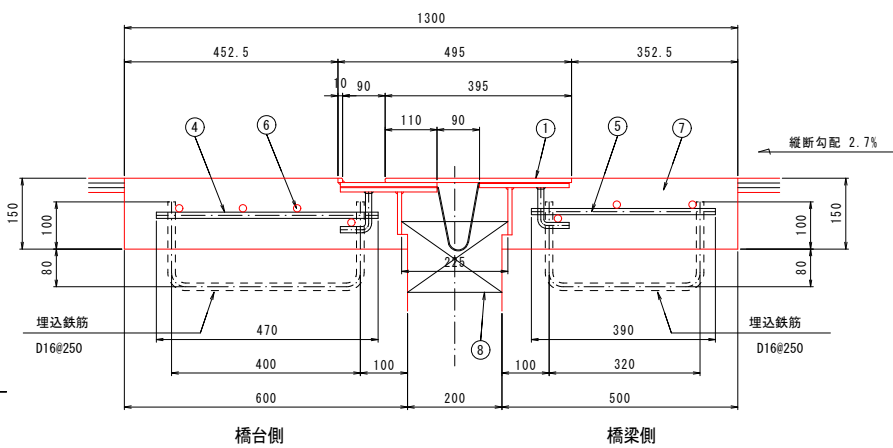
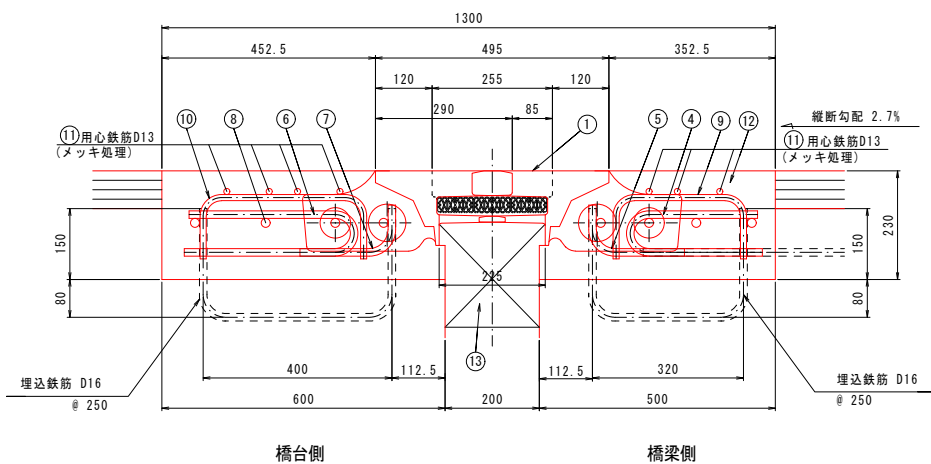
番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	車道用伸縮装置	アルミ合金鋳物	m	7.54	
2	車道用アップスタンド		個	2.00	特殊仕様: 薄型
3	歩道境界部地覆カバー	SUS304	式	2.00	打込アンカー含む
4	車道用補強鉄筋	SD345	kg	19.45	D16 X 430 X 29 本
5	車道用補強鉄筋	SD345	kg	20.81	D16 X 460 X 29 本
6	車道用補強鉄筋	SD345	kg	23.07	D16 X 510 X 29 本
7	車道用補強鉄筋	SD345	kg	24.43	D16 X 540 X 29 本
8	車道用補強鉄筋	SD345	kg	135.00	D19 X 3750X 16 本
9	車道用補強鉄筋	SD345	kg	15.29	D13 X 530X 29 本
10	車道用補強鉄筋	SD345	kg	17.31	D13 X 600X 29 本
11	車道用用心鉄筋	SD345(メッキ処理)	kg	52.24	D13 X 3750X 14 本
12	後打コンクリート	高強度コンクリート	m <sup>3</sup>	1.85	$\sigma_{ok} = 36 \text{ N/mm}^2$
13	遊間部型枠	発泡スチロール	m <sup>3</sup>	0.36	0.225 X 0.200 X 7.93

番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	歩道用伸縮装置	SS相当品・他	m	6.24	
2	欠番				
3'	歩道用地覆カバー	SUS304	式	2.00	打込アンカー含む
4	歩道用補強鉄筋	SD345	kg	17.60	D16 X 470 X 24 本
5	歩道用補強鉄筋	SD345	kg	14.60	D16 X 390 X 24 本
6	歩道用補強鉄筋	SD345	kg	65.52	D16 X 3000 X 14 本
7	後打コンクリート	普通コンクリート	m <sup>3</sup>	0.97	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$
8	遊間部型枠	発泡スチロール	m <sup>3</sup>	0.30	0.225 X 0.200 X 6.77

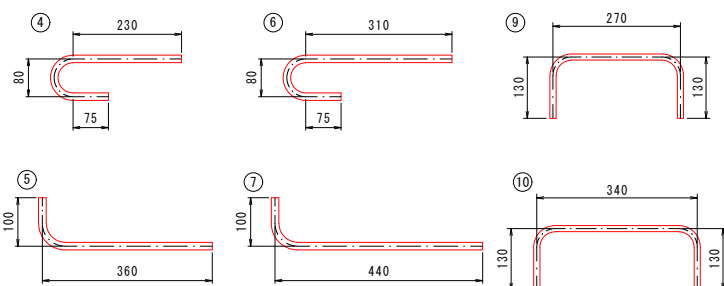
車道用埋込鉄筋	SD345	kg	41.59	D16 X 860 X 31 本	(橋台側 設置済)
車道用埋込鉄筋	SD345	kg	37.72	D16 X 780 X 31 本	(橋梁側)
歩道用埋込鉄筋	SD345	kg	30.83	D16 X 760 X 26 本	(橋台側 設置済)
歩道用埋込鉄筋	SD345	kg	27.58	D16 X 680 X 26 本	(橋梁側)

## 車道用伸縮装置断面図 S=1:8

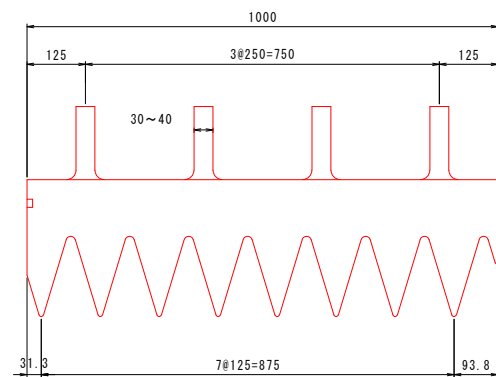
## 歩道用伸縮装置断面図 S=1:8



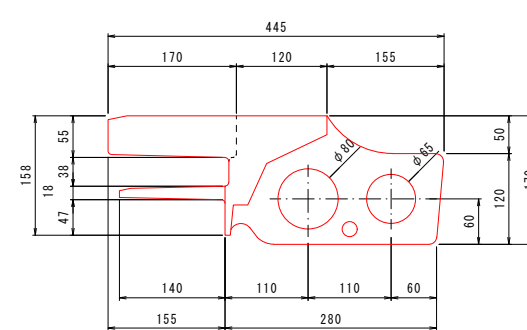
## 補強鉄筋加工図 S=1:8



## 伸縮金物平面図 S=1:8



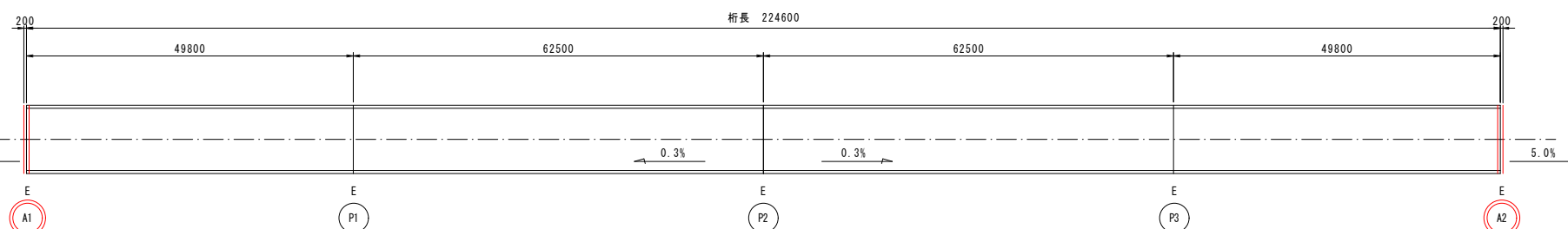
## 伸縮金物断面図 S=1:5



注記

1. 施工において図面相当品とする。
2. 幅員方向の鉄筋を分割する時には、重ね長さを考慮すること。
3. 伸縮装置の割付は変更することがある。

## 配置図

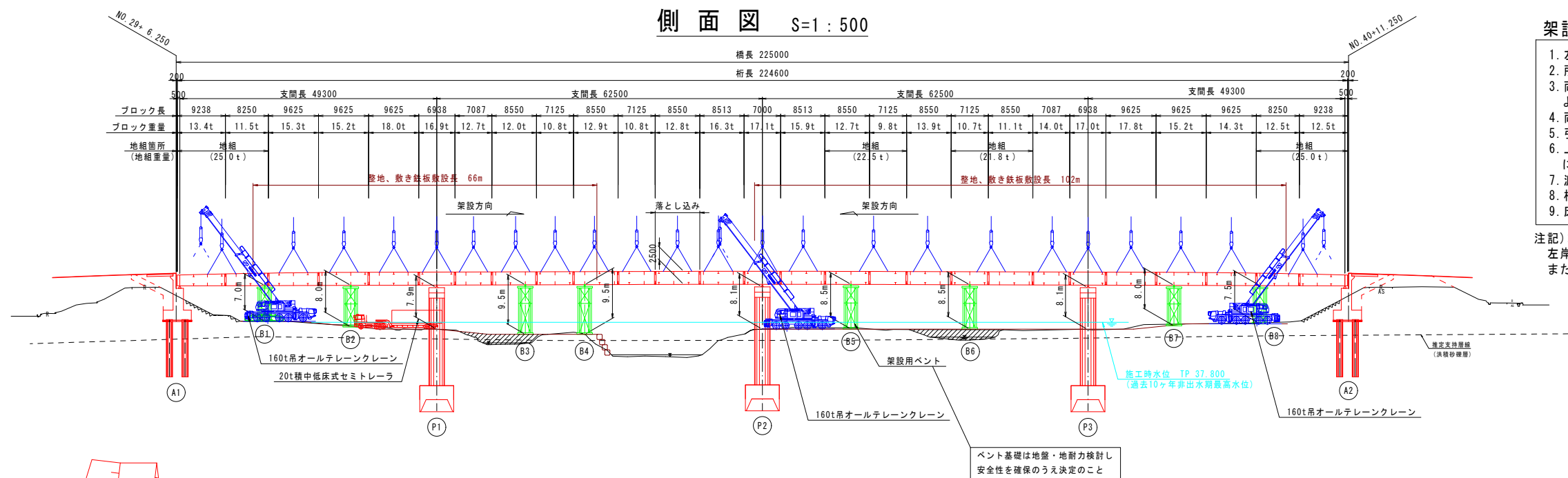


## 参考図

工事名	緊急地方道路整備工事		
路線名等	鳴門池田線		
工事箇所	美馬市脇町西赤谷～拝原 曾江谷新橋		
図面名	伸縮装置構造図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	1 / 2
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 美馬庁舎		

# 上部工架設計画図(参考図)

## 側面図 S=1:500

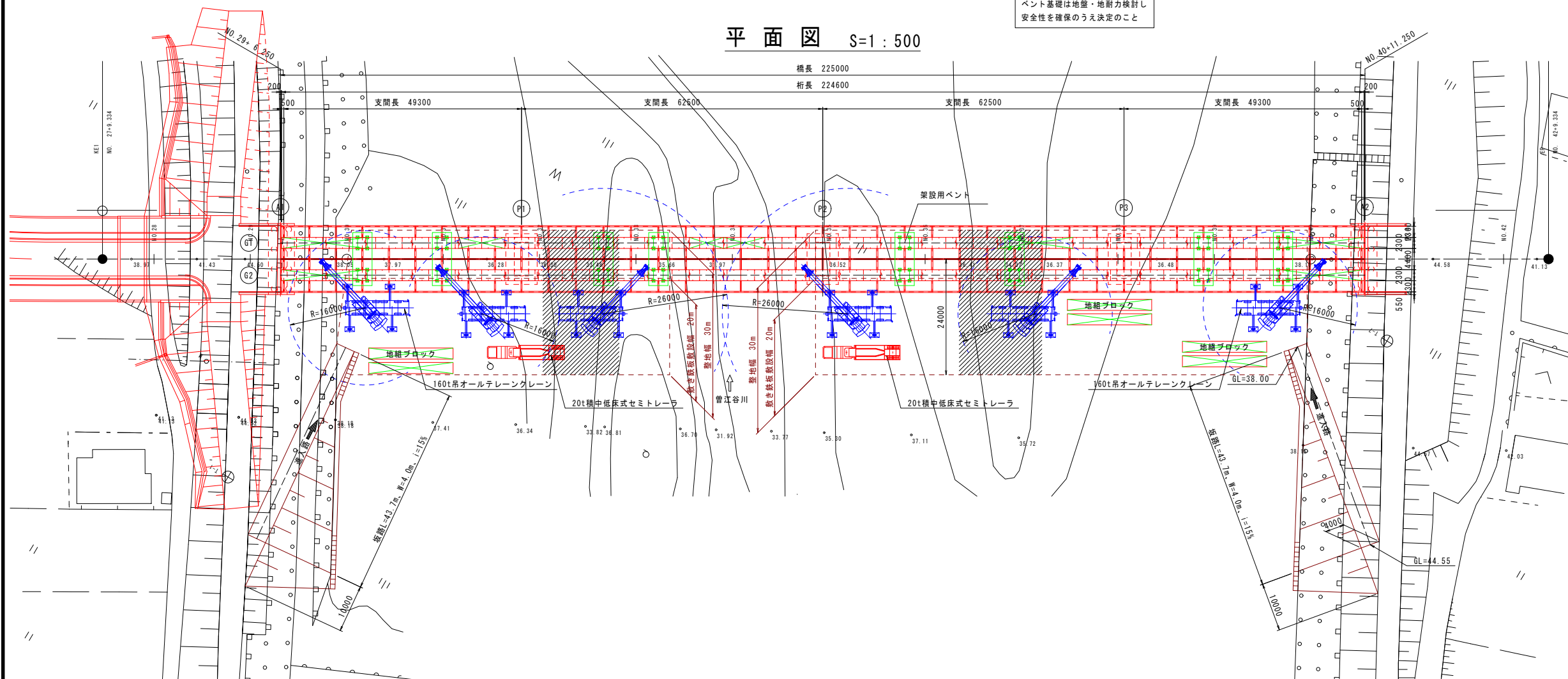


### 架設要領

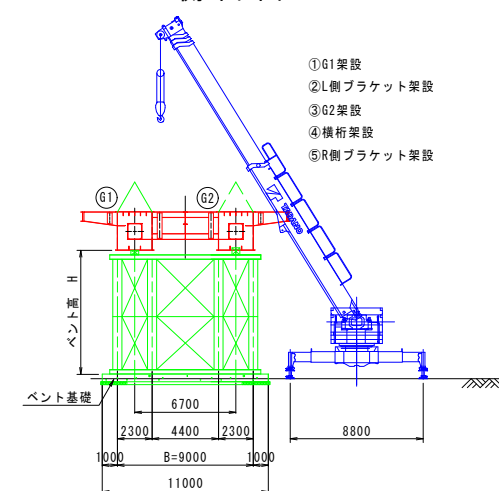
1. 左右岸側に搬入路を設置し、作業ヤードを整地する。
2. 所定の位置に架設用ペントを設置する。
3. 両端の2ブロックを地組し、160t吊オールテレーンクレーンにより架設する。
4. 両岸より一つのブロックを張り出して架設する。
5. 引き続きペント(あるいは橋脚)に跨る次ブロックを架設する。
6. 上記の手順で中央に向かって順次架設する。途中、P2~P3径間においては地組架設を行う。
7. 渡河部上のブロックを落とし込んで主桁架設を完了する。
8. 桁架設完了後、非出水期にペントを撤去する。
9. 床版、橋面工を施工し工事を完了する。

注記) 左岸側進入路について  
左岸側の進入路は本線及び河川管理用道路を利用する予定である。  
また、管理用道路上をバック走行し仮設坂路へ進入する。

## 平面図 S=1:500



## 側面図 S=1:250



※ペント基礎は、盛土上となる3基(B3,4,6)はコンクリート基礎、その他の5基は鋼板基礎を見込んでいる。

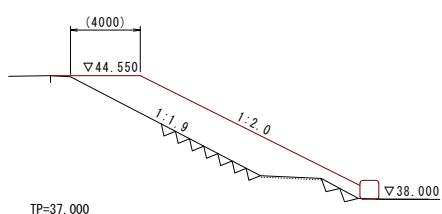
### 160t吊オールテレーンクレーン能力表 TADANO AR-1600M総荷重表 A性能

作業半径	フック長さ				
	13.5m	18.1m	22.6m	31.8m	40.9m
8.0m	76.2	76.5	71.8	59.6	50.0
9.0m	67.6	67.4	65.9	54.5	47.3
10.0m	62.0	60.2	58.8	50.4	44.5
11.0m	51.4	54.2	52.8	46.9	41.8
12.0m		49.4	47.3	43.3	38.5
14.0m		40.7	38.7	37.2	32.6
16.0m		23.9	32.3	31.6	28.5
18.0m			27.8	27.6	25.0
20.0m			20.2	24.1	21.8
22.0m				20.2	19.1
24.0m				17.1	17.0
26.0m				14.6	15.1
28.0m				12.6	13.2
30.0m					11.4
フック種類	160ton	110ton	65ton	65ton	
フック重量	2700kg	2100kg	940kg	940kg	
巻掛本数	20本	12本	7本	6本	

### 参考図

工事名	緊急地方道路整備工事		
路線名等	鳴門池田線		
工事箇所	美馬市臨町西赤谷～拝原 曾江谷新橋		
図面名	上部工架設計画図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	2 / 2
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 美馬庁舎		

### 左岸側坂路横断面 S=1:200



### 施工時期等について

- ・河積を阻害するような工程(ペント、登り機橋)は非出水期に行うものとする。
- ・床版工事などでやむを得ず出水期に河床を利用する場合は、出水時に素早く待避出来るクレーン等を選定しておくこと。
- ・現場作業については、両岸からの2パーティでの施工を見込んでいる。

### 右岸側坂路横断面 S=1:200

